

いきいきプロジェクト

「ことばの力」でつなぐ特別活動



特別活動でめざす姿

- 友達との関わりの中で自己のよさに気づき自己肯定感を高めている

ひかりサミット (代表委員会)



研究主題との関連における特別活動

国語科で身に付けた「ことばの力」を活用し、豊かに伝え合い交流する場を設定することで、温かい人間関係を築いたり自己有用感を得たりする。

特別活動

協力し合って楽しい学校

道徳



- ・ 異年齢の交流活動の場を設定
- ・ 道徳的価値を意識して指導
- ・ 自分を振り返る活動を充実

道徳的実践の場

自分の生き方についての考えを深める
ことばを生かして考えを深める
国語科
言葉は、思考・感性
コミュニケーションの基本

- ・ 「よりよい学校を自分たちで創るためにはどのようなことが大切なのか」を考える (日常生活や学校行事と関連させた指導)

例・運動会やふれ合い班活動に生かす。
9月 4年「同じ仲間だから」わたしたちの道徳
11月 1年「なわとびカード」光村図書

- ・ 特別活動や各教科で学習した道徳的諸価値を自分のものとして捉えなおす場
- ・ 自分を振り返る活動を充実



道徳的価値の自覚

温かい人間関係

多様な集団活動や体験学習を通して、関わる喜び・共感的な人間関係を育てる。



「1年生歓迎ふれあい遠足」
6年生が考えた取組を通して、友達と活動することの楽しさや喜びを実感することができる。

自己肯定感

自分に自信をもちたり、友達に受け止めてもらったりすることで「また、次がんばろう。」という意欲を育てる。



「下校スピーチ」
国語科で身に付けた話す力を活用。友達のスピーチを聞くことで、自分自身を振り返ったり、思いを受け止めたりできる。

自己有用感

他者との関わりを通して「仲間から必要とされている。」「自分も役に立っている。」「自分も役に立っている。」と実感する。



「図書委員会の読み聞かせ」
低学年から「また、読んでね。」と、自分たちで考えた取組が認められ、自分のよさも自覚できる。

主体的な学習活動

国語科で身に付けた「ことばの力」や「話し合う力」を発展的に活用する。



「学び合い」
豊かな人間関係の基盤やことばの力を生かして、より主体的に学習し、学びを深めることができる。

学級活動

まとめる ← 聞き合う・比べ合う ← 出し合う

